

□議員名：河崎平男

1 青年の家の将来構想について

論点	天文館の役割についてどのように考えているか。
回答	小学生のうちから宇宙や星、自然環境に興味や関心を持ち、家族や友達とコミュニケーションを図ってもらう事を目的に建てられた。昨年度の利用者は延べ238人であった。

論点	稼働している日本一の「プラネタリウムミノルタ MS-10」についてどうするのか。
回答	建物は老朽化のため解体予定であるが、「ミノルタ MS-10」は昭和41年4月に製造された2号機で現在稼働している中で最古級のもので、保管展示する道を考えている。

論点	青年の家のスポーツ、レクリエーション施設の将来構想の考えはどうか。
回答	利用者が多いグラウンドやテニスコートは維持、管理、運営をしていく。また、今後は糸根公園を含めた一体整備を検討する。

2、ふるさと文化遺産について

論点	旧山陽道（殿様道）のふるさと文化遺産への進捗状況はどうか。
回答	旧山陽道は西見峠から福田を通り下関市の蓮台寺まで長い距離があり文献などの調査をする中、時間がかかっており今後は出来るだけ早く登録に向け努力する。

3、埴生地区複合施設整備事業について

論点	開館の遅れの影響はどう考えるか。
回答	開館予定は来年3月予定していたが、来年10月頃になる見通しである。工期が延び、工事費が膨らんだ。また、児童クラブは来年度4月開校の埴生小中学校に半年間臨時開設する。

4、埴生小中学校整備事業について

論点	通学路の変更、廃止、見直しについてはどのように考えているか。
回答	小学校が移設することに伴う通学路の指定は、学校が主体となり関係者や地域の方、保護者や子供たちも含めて連携を図りながら児童ひとり一人の状況にあったもので慎重に考えていく。

※一般質問(代表質問)における論点について、わかりやすくまとめる。

文字は12ポイントで統一し、ひとり3枚以内とする。

1つの論点と回答につき、論点は2行程度、回答は4行程度とする。